



運ばれてきた土器

本年は伊場遺跡発見七〇年であることから、博物館情報で幾度か伊場遺跡を取り上げました。本号が今年の締めくくりということで、再び伊場遺跡を取り上げます。

伊場遺跡の弥生土器を観察していると、スタイルや色調胎土、そして文様に違和感のある土器が見られます。

伊場遺跡から出土する弥生土器の中でも壺型土器の文様は、櫛描文と呼ばれる施文が施されているものや、無紋の土器が大半を占めています。櫛描文は櫛状の工具を水平に動かしたり、波状に動かしたり、突いてみたり、回してみたりして施文を行っています。

出土した壺型土器の中にほんの少しですが、縄文が施文された土器をみることができます。みなさんは縄文の文様のある土器は弥生土器ではなく、縄文時代の土器ではないのかと疑問に思つかも知れません。

実は天竜川以東の地域では土器に縄文の施文をすることが弥生時代にもありました。菊川式土器と呼ばれる磐田原台地南部から菊川流域にかけての中・東遠地域に

展開する土器の一群です。

土器の違いだけではなく、天竜川を境にして弥生時代の文化は大きく西と東に分かれています。天竜川以西の弥生人は、環伊勢湾文化圏に属して、銅鐸を祭祀する風習がありますが、天竜川以東の弥生人は環駿河湾文化圏に属し、銅鐸を祭祀する風習はありません。

伊場遺跡のある天竜川以西の集落に、天竜川以東の集落の土器が持ち込まれているということは、文献のない時代なので具体的にどのような交流があったかはわかっていませんが、天竜川の対岸の異文化、他地域との交流があったということをも物語っています。

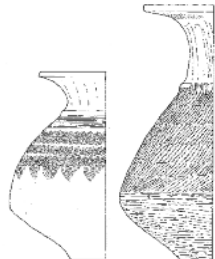
もう少し土器を観察してみます。そうしますと、①スタイル・色調胎土とも天竜川以東の土器というオリジナルの土器、②スタイル・文様は天竜川以東だが、色調胎土は天竜川以西の土器というコンビされた土器、③スタイルは天竜川以西、文様は天竜川以東という折衷的な土器を見ることが出来ます。①は土器というモノの移動を想定できますが、②や③はモ

ノだけでなく、ヒトの動きがあったことを想定することができます。

もう少し広い範囲で弥生土器の動きを見てみますと、神奈川県綾瀬市神崎遺跡の弥生時代集落から出土する土器が、ほぼ天竜川以西の土器で占められていたことが確認されています。これは天竜川以西の人々が関東地域へ集団移住したことを物語っています。

また、伊場遺跡群の鳥居松遺跡からは、南関東（神奈川県東部・東京都・千葉県）の土器を模倣した壺型土器が出土しており、直接か、間接かはっきりしませんが交流があったことがわかります。

このことから、浜松地域の弥生人たちは隣接する地域との交流はもとより、遙か彼方の地域とも太い交流があったことがはっきりしてきました。



天竜川以西の壺型土器

天竜川以東の壺型土器

銅鐸の破片

浜松市は銅鐸の出土地の数が15箇所と、日本で一番です。市内で発見された銅鐸は25点を数えます。銅鐸には近畿式銅鐸と三遠式銅鐸があることはよく知られています。その大きな違いは銅鐸の紐の部分に飾り耳と呼ばれる装飾があるものが近畿式、無いものが三遠式となります。



(銅鐸の耳 中区梶子遺跡出土)

銅鐸は、弥生時代を象徴する青銅器であり、弥生時代の後期にはその姿を消してしまいます。使用されなくなった銅鐸は土中へ埋納されたり、破碎されたりしました。破碎された銅鐸は近畿式のみに限定されます。破碎銅鐸は鑄潰して他の青銅製品に姿を変えたと考えられますが、一部の破片が遺跡から出土する場合があります。市内では中区東伊場の梶子遺跡や、東区天竜川町の松東遺跡から出土しています。現在は緑青に覆われて輝きを失っていますが、当時は光り物として、破片となっても大事にされたと考えられます。



(銅鐸の飾り耳 東区松東遺跡出土)

催し物のご案内

★小展示「道具たちの100年」

開催中～3月1日(日)

小学校社会科「古い道具と昔の暮らし」に合わせ、暮らしの道具の変遷を紹介します。

★冬休み体験館

12月21日(土)～12月28日(土)、
1月4日(土)、5日(日)

※12月29日～1月3日は休館

- もち焼き体験
- お正月のおもちで遊ぼう
(こま、ふくわらい、はねつき など)
- こま回し大会
- 木のおもち絵付け体験
(こま、ヨーヨー、はしごコロコロ、けん玉)
- 缶バッジづくり
- クイズラリー



※詳しくは博物館HP、広報はままつなどで
ご確認ください。

★味噌作り体験

12月27日(金) 10:00～12:00

12月14日(土) 9:00～電話受付開始

★かやぶき屋根の下で聞く日本の昔ばなし

1月11日(土) 14:00～

会場：蛸塚公園内旧高山家住宅

※事前申込み不要。

直接会場へ。



★昔の暮らし体験館

1月25日(土)、26日(日)

- 七輪でせんべい焼き(50円)
 - 昔の道具体験(炭火アイロン、石臼、火鉢など)
 - 昔の道具実演(火打ち石、行灯、石油ランプ)
- ※事前申込み不要

浜松市博物館

開館時間：9時～17時

〒432-8018 静岡県浜松市中区蛸塚四丁目22番1号

Eメール：hamahaku@city.hamamatsu.shizuoka.jp

12・1月の休館日：12/16、29～31、1/1～3、6、14、20、27

電話：053-456-2208

FAX：053-456-2275

HP：https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamahaku/

